※令和４年度以降入学生用

学校番号	1013

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	学論理・古典	単位数	２単位	年次	３年前期
使用教科書	論理国語「論理国語」（筑摩書房） 古典探究「古典探究　古文編」「古典探究　漢文編」（数研出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・ 聞く能力」や、意思を伝えるための「書く能力」を身につけましょう。
・上記の能力を身につけるために、自分の意見を発表したり、周りの人と協働して課題を解決するための話し合いをしたりするなど、アクティブな活動を授業の中で行います。積極的に参加しましょう。
・語彙力を高めるために、意味がわからない言葉と出会ったときは、辞書を引いて調べることを心がけましょう。
・予習にはしっかりと取り組み、授業の後には内容を振り返って復習をしましょう。
・提出物の期限は守りましょう。
・小テストや定期考査は学習計画を立てて臨みましょう。

2　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。「読むこと」の領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	多様な主張を論じた文章を吟味し、新たな価値観に出会う。 ［教材］ ピジンという生き方	(a)語句の量を増やし、語彙を豊かにする。文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 (b)［読］文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握することができている。 (c)教材の内容に関心を持っている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	抽象的な対象についての思考を具体的にまとめる力をつける。 ［教材］物語と歴史のあいだ	(a)主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めることができている。 (b)［読］主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈することができている。 (c)言葉を通して積極的に他者や社会に関わり、粘り強く言語活動を行う中で、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	ことばによって語るという行為の意味を捉える。 ［教材］ ポピュリズムとは何か	(a)文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができている。 (b)［書］レポートや小論文を書き、立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫することができている。 (c)教材の内容に関心を持っている。	ワークシート レポート 定期考査	ワークシート レポート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	既成概念を覆す創造的な思考を身につける。 ［教材］ 思考の誕生	(a)文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができている。 (b)［読］文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握することができている。 (c)言葉を通して積極的に他者や社会に関わり、粘り強く言語活動を行う中で、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	作品内の人物関係や出来事を読み取る。 ［教材］ 枕草子 ●里にまかでたるに ●上にさぶらふ御猫は	(a)随想という文章の種類とその特徴について理解を深めることができている。 (b)［読］読解を通して、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価すること。 (c)学習の見通しをもって言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	長編物語の展開と人物の状況や思いを理解する。	(a)文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができている。	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 源氏物語 ●車争ひ（葵巻） ●心づくしの秋（須磨巻）	(b)［読］「源氏物語」の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察すること。 (c)生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をも深めようとしている。			
	自分を語る表現を探求する。 ［教材］ 和泉式部日記 ●夢よりもはかなき世の中を	(a)古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めることができている。 (b)［読］多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりすることができている。 (c)言葉を通して積極的に他者や社会に関わり、粘り強く言語活動を行う中で、ものの見方、感じ方、考え方を深め、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	作者の意図を踏まえて、作品を朗読する。 ［教材］ 長恨歌	(a)意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができている。 (b)［読］「長恨歌」の読解を通して、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価することができている。 (c)言葉を通して積極的に他者や社会に関わり、粘り強く言語活動を行う中で、ものの見方、感じ方、考え方を深め、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　３０　）時間